

第34回 平成29年度 音更町高齢者学級 合同文化祭



生涯学習のたまご



▲大正琴の演奏でオープニング

第34回「音更町高齢者学級合同文化祭」が文化センターで開かれました。この催しは、町内4つの高齢者学級が一堂に会し、これまで取り組んできたことを合同で発表し、お互いの成果を確かめ合う目的で毎年行われています。

11月9日(木)の午前10時から、今年で34回目となる高齢者学級合同文化祭が、実行委員長の小門政吉さん(下音更学級長)のあいさつでスタート。開会式に出席した宮原教育長は「この合同文化祭が学級の皆さんにとっても、新たな感動を生み出し、学び合いや助け合いの気持ち、お一人お一人の学習意欲を一層高める機会になることをご期待申し上げます」と祝辞を述べました。



▲見事な出来栄えの手芸作品

文化祭当日には、高齢者学級と一般入場者合わせて476人が来場し、各地区高齢者学級ごとのクラブ活動の成果を真剣なまなざしで鑑賞していました。

芸能発表部門には歌謡、合唱、ダンス、舞踊などに54組が出場しました。大正琴の美しい調べで幕を開け、伸びやかな歌声に熱い声援がとび、混声合唱の見事なハーモニーに心震わせました。ダンスや舞踊では身を乗り出して見入るなど、出演者と観客が一体となった素晴らしい舞台の連続に、会場から大きな拍手が送られていました。



▲写真作品を鑑賞する来場者

また、展示発表部門には書道・手芸・俳句・短歌・川柳・写真・絵画・園芸・陶芸などが617点もの力作・秀作が展



▲しなやかなステップでダンス

示され、学級生の趣味・特技の多彩さとレベルの高さをうかがい知ることができました。昨年に続き、展示発表を鑑賞した人は「どの作品もパワーアップしています。中でもドライフラワーリースは植物の乾燥具合が絶妙でした。作り方が知りたいものです」と興奮気味に話され、一つ一つの作品をじっくり見ながら新たな制作意欲を刺激されたようでした。



▲フィナーレを飾る『ふるさと』の大合唱

平成29年度 読書感想文コンクール入選者決まる



図書館では、今年度も読書に親しみ感動する心を育てることを目的に、読書感想文コンクールを実施しました。小・中学生148人から応募をいただき、審査の結果、以下の47人が入選しました。本から得られる知識や感動は人生を豊かにしてくれます。この読書感想文コンクールをきっかけに、読書の大切さを見直し、たくさんの素晴らしい本を読んでいただきたいと思います。

問合せ先 図書館 ☎32-2424、FAX32-2566

【課題図書の一部】

	学 年	学校名	氏 名
最 優 秀 賞	小学1年	南中音更	まがら みこと
	小学2年	東土幌	菊地 彩
	小学3年	南中音更	真柄 胡幸
	小学4年	南中音更	渡邊 仁翔
	小学5年	鈴蘭	佐々木 陽妃
	小学6年	柳町	大石 紗綾
優 秀 賞	小学1年	南中音更	やなせ あいら
	小学2年	柳町	西岡 璃乃
	小学3年	柳町	横澤 紗映
	小学4年	東土幌	山田 笑莉奈
	小学5年	下音更	稲場 美優
	小学6年	東土幌	藤川 諒也
佳 作	小学1年	東土幌	さんのみや むらさき
	"	木野東	よしい しとら
	小学2年	緑陽台	小本 紗愛
	"	東土幌	恩田 南
	小学3年	鈴蘭	森本 冴稀
	"	下音更	南川 健太
	小学4年	南中音更	渡邊 心翔
	"	緑陽台	櫻井 雪乃
	小学5年	木野東	谷 みやび
	小学6年	下音更	飯田 ゆら
中学2年	下音更	佐野 夕葵	

【自由図書の一部】

	学 年	学校名	氏 名
最 優 秀 賞	小学1年	東土幌	さとう のの
	小学2年	緑陽台	山本 凜凜
	"	緑陽台	小林 利琉
	小学3年	木野東	清水 陸叶
	小学4年	緑陽台	飯尾 真央
	小学5年	緑陽台	高木 乙
	小学6年	駒場	村橋 陽
優 秀 賞	中学2年	緑南	谷 あさひ
	小学1年	東土幌	こもり きら
	小学2年	緑陽台	大槻 清香
	"	下音更	本山 朋実
	小学3年	東土幌	水上 陽斗
	小学4年	鈴蘭	宇野 仁海
	小学5年	緑陽台	阿部 望生
佳 作	小学6年	駒場	須田 悠菜
	中学2年	下音更	宇野 天那
	小学1年	東土幌	こもり けんと
	"	昭和	おおくま ひかり
	小学3年	東土幌	藤川 結理奈
	小学4年	東土幌	三野宮 暉
	"	南中音更	吉田 詠喬
	小学5年	東土幌	河田 うて那
	"	緑陽台	加藤 みのり
	小学6年	昭和	佐々木 然